



## 上場企業の課長のテレワーク利用状況調査

学校法人産業能率大学総合研究所（東京都世田谷区）は、従業員数100人以上の上場企業に勤務し部下を1人以上持つ課長を対象に、職場の状況や課長自身の意識などに関するアンケートを実施しました。その中でテレワークの利用状況に関する項目を切り出し、「上場企業の課長のテレワーク利用状況調査」としてまとめました。

調査は2021年9月14日から16日までの3日間、調査会社を通じてインターネットリサーチで実施し、828人（男性799人、女性29人）から回答を得ました。回答者の属性に関しては3ページをご参照ください。

調査からは、以下が明らかになりました。

- ▼80%の職場でテレワーク制度が導入済み
- ▼85%の課長がテレワーク制度を利用
- ▼テレワーク制度が導入されて変化したことのトップは「部下の労務管理が難しくなった」
- ▼テレワーク環境で課長に求められるスキルのトップは「部下の状況を把握して支援」
- ▼テレワークの理想の利用頻度は「週に2～3回」

### 本件に関するお問い合わせ先

学校法人産業能率大学 総合研究所 マーケティングセンター  
〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15 電話：03-5758-5117

## 調査結果

### ▼80%の職場でテレワーク制度が導入済み

テレワーク制度の導入状況について尋ねました(問1)。「コロナ禍以前から導入されていた」(26.1%)と「コロナ禍をきっかけに導入された」(54.3%)を合わせた80.4%が既にテレワーク制度を導入済みです。「導入予定はない」は8.3%にとどまっており、テレワーク制度が広く普及している様子がうかがえます。

### ▼85%の課長がテレワーク制度を利用

テレワーク制度が導入されている方を対象に利用状況について尋ねました(問2)。「原則としてテレワークをしている」(32.4%)、「曜日を決めるなど交代で利用している」(27.6%)、「たまに利用する」(25.1%)を合わせた85.1%がテレワーク制度を利用していることがわかりました。

### ▼テレワーク制度が導入されて変化したことのトップは「部下の労務管理が難しくなった」

テレワーク制度が導入されている方を対象にテレワーク制度が導入されて変化したことについて複数回答で尋ねました(問3)。その結果、「部下の労務管理が難しくなった」(35.7%)、「ペーパーレス化が進んだ」(35.0%)、「部署内の情報共有が難しくなった」(30.8%)がトップ3となりました。また、「部下の人事評価が難しくなった」(23.9%)も5位に入り、テレワーク環境でのマネジメントの難しさが浮き彫りになっています。一方、「職場の生産性が向上した」(7.4%)は最下位であり、生産性向上に結び付けるのは容易ではないようです。

### ▼テレワーク環境で課長に求められるスキルのトップは「部下の状況を把握して支援」

テレワーク制度が導入されている方を対象にテレワーク環境で課長に求められるスキルについて複数回答(3つまで)で尋ねました(問4)。その結果、「部下とのコミュニケーションで部下の状況を把握し支援するスキル(1on1場面など)」(50.5%)と「オンラインツール(オンライン会議システム、チャットツールなど)を活用するスキル」(49.2%)が3位以下を大きく引き離して1位・2位となりました。特に1位の「部下の状況を把握し支援するスキル」については、労務管理が難しくなっていることと合わせて、その重要性が増しています。

### ▼テレワークの理想の利用頻度は「週に2~3回」

テレワーク制度が導入されている方を対象に課長としてテレワークの理想の利用頻度について尋ねました(問5)。最も多かったのは「週に2~3回」(46.7%)で約半数を占めました。次が「週に1回」(19.4%)でした。「毎日」(15.5%)は3位にとどまっており、課長としては職場を留守にすることに不安を抱えているようです。

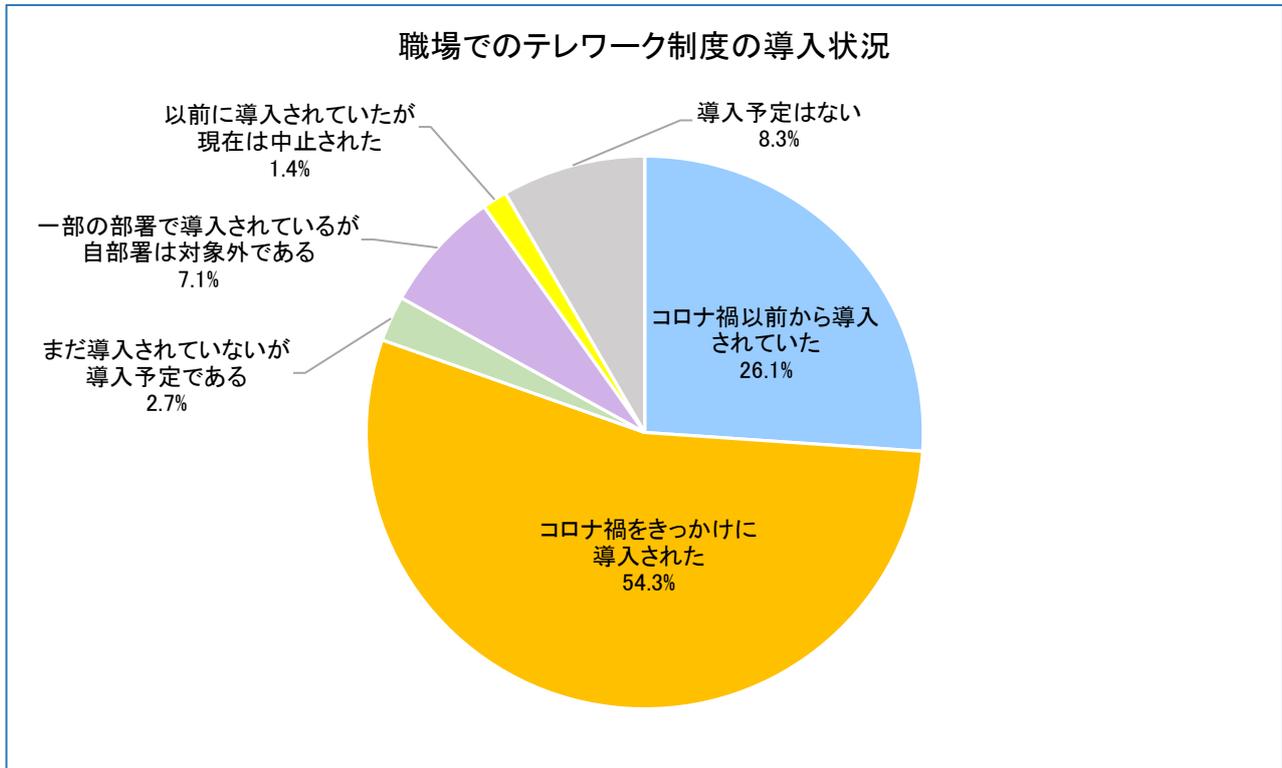
## 調査概要

1. 調査対象 従業員数100人以上の上場企業に勤務し、部下を1人以上持つ課長
2. 調査時期 2021年9月14日～16日（3日間）
3. 調査方法 インターネットリサーチ
4. 有効回答 828人（男性：799人／女性：29人）
5. 回答者属性

(年齢)	20代以下	0人	( 0.0%)
	30代	43人	( 5.2%)
	40代	263人	( 31.8%)
	50代	468人	( 56.5%)
	60代	54人	( 6.5%)
			828人
(居住地)	北海道・東北	31人	( 3.7%)
	関東	485人	( 58.6%)
	中部	136人	( 16.4%)
	近畿	120人	( 14.5%)
	中国	21人	( 2.5%)
	四国	8人	( 1.0%)
	九州・沖縄	27人	( 3.3%)
		828人	
(業種)	製造業	386人	( 46.6%)
	金融・保険業	97人	( 11.7%)
	情報通信業	69人	( 8.3%)
	卸売・小売業	64人	( 7.7%)
	サービス業	55人	( 6.6%)
	運輸業	48人	( 5.8%)
	建設業	47人	( 5.7%)
	電気・ガス業	23人	( 2.8%)
	不動産業	14人	( 1.7%)
	その他	25人	( 3.0%)
			828人
(従業員数)	100人以上300人未満	28人	( 3.4%)
	300人以上 500人未満	35人	( 4.2%)
	500人以上 1,000人未満	80人	( 9.7%)
	1,000人以上 3,000人未満	113人	( 13.6%)
	3,000人以上 5,000人未満	106人	( 12.8%)
	5,000人以上10,000人未満	125人	( 15.1%)
	10,000人以上	341人	( 41.2%)
		828人	
(職種)	営業	223人	( 26.9%)
	管理（総務・人事・経理等）	170人	( 20.5%)
	研究開発	131人	( 15.8%)
	製造・生産	74人	( 8.9%)
	情報システム	72人	( 8.7%)
	経営企画	41人	( 5.0%)
	マーケティング・広報	23人	( 2.8%)
	その他	94人	( 11.4%)
		828人	
(部下の人数)	1人～5人	346人	( 41.8%)
	6人～10人	205人	( 24.8%)
	11人～20人	125人	( 15.1%)
	21人～30人	48人	( 5.8%)
	31人～50人	39人	( 4.7%)
	51人～100人	15人	( 1.8%)
	101人以上	50人	( 6.0%)
		828人	

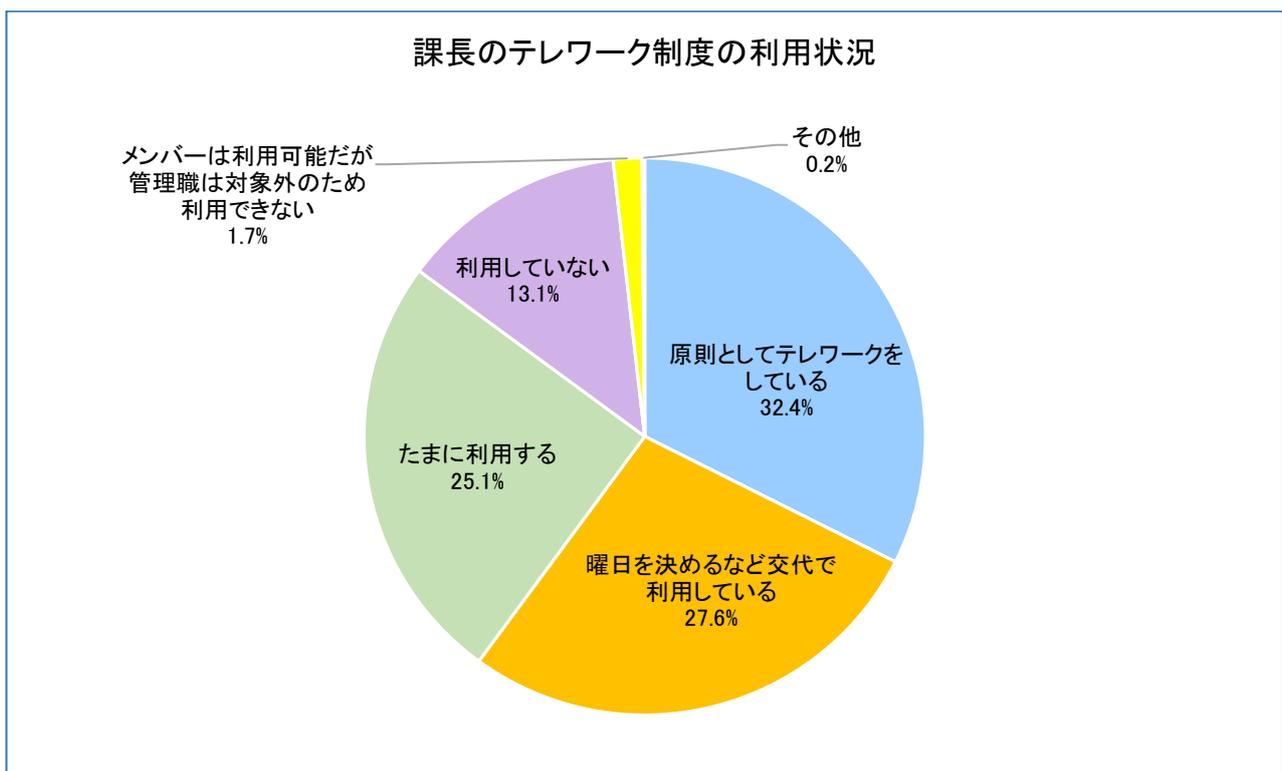
問1. あなたの職場ではテレワーク制度が導入されていますか。

(n=828)



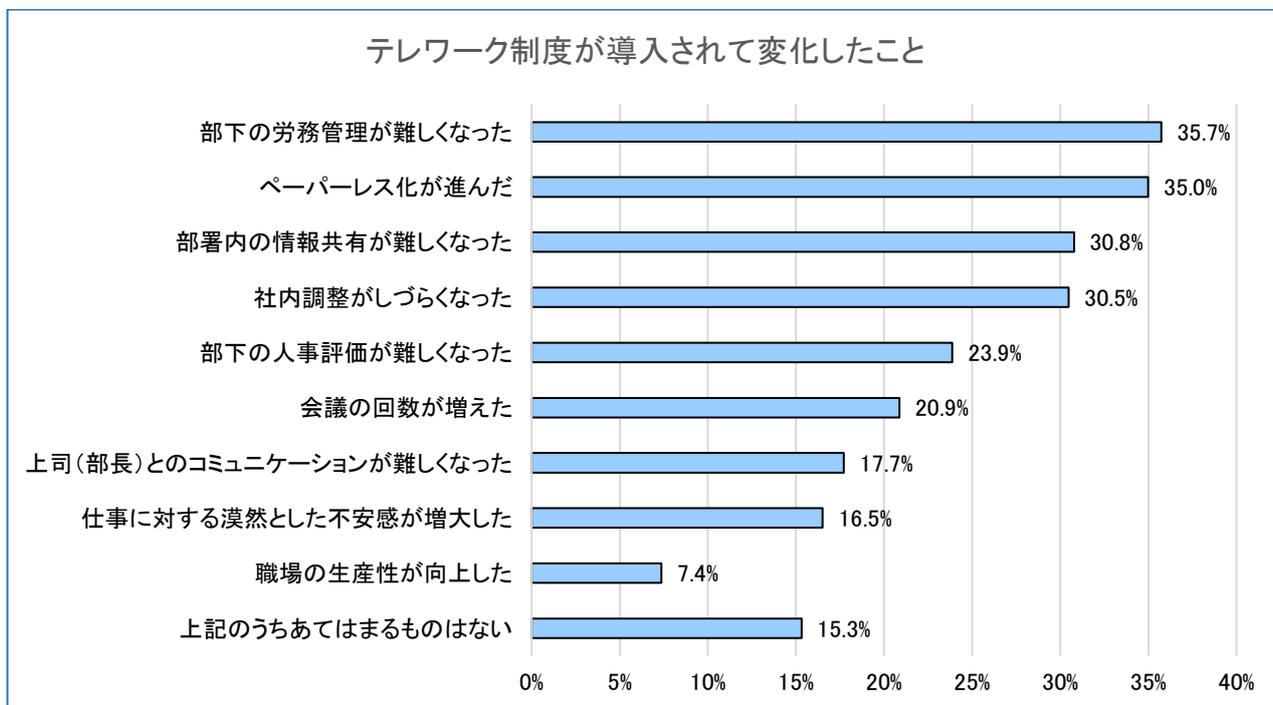
問2. (問1で導入済みと回答された方) あなた自身はテレワーク制度を利用していますか。

(n=666)



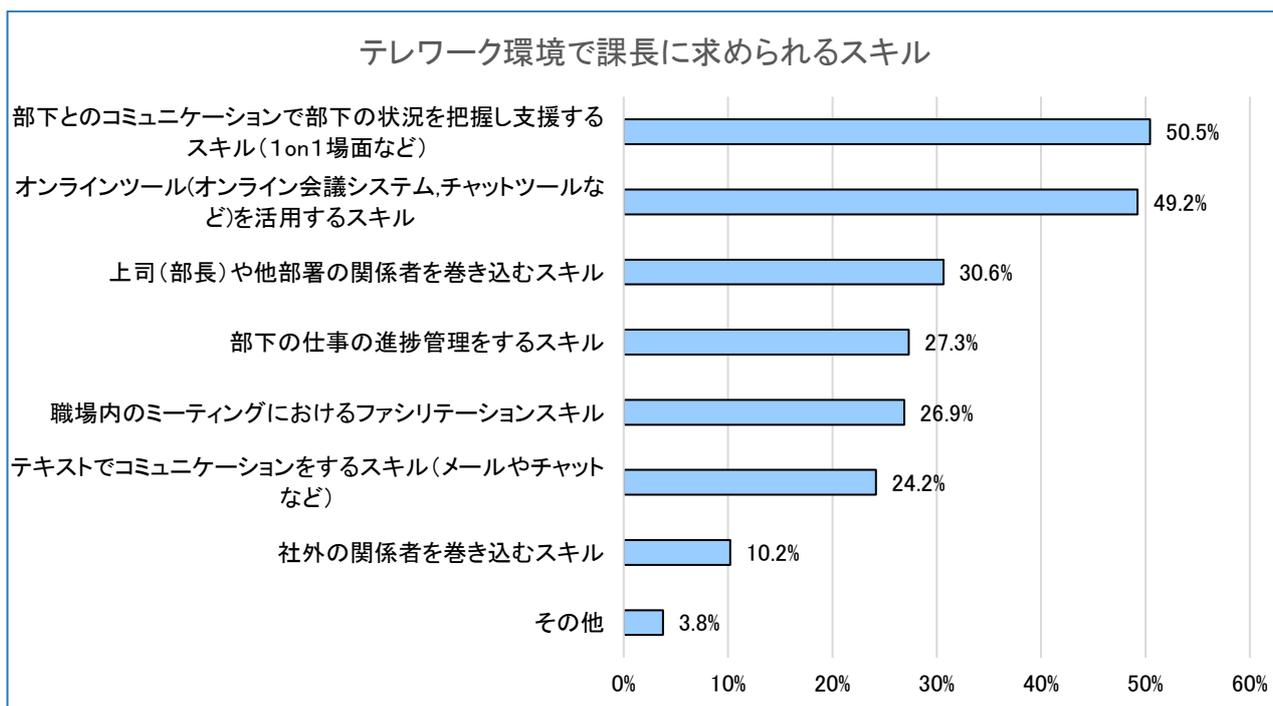
問3. (問1で導入済みと回答された方)テレワーク制度が導入されて変化したことはありますか。あてはまるものをすべて選択してください。

(複数回答/n=666)



問4. (問1で導入済みと回答された方)テレワーク環境で課長に求められるスキルについて、あてはまるものを3つまで選択してください。

(複数回答/n=666)



問5. (問1で導入済みと回答された方) 課長としてテレワークの理想の利用頻度について、あてはまるものを選択してください。

(n=666)

